

はじめに…………… 2

本書について…………… 10

序章

『紫式部日記』とは？

現代人がイメージする「日記」とは一味違う！…………… 12

1章

紫式部の生涯 ～出仕生活前まで～

中流以下の貴族の娘ですけど何か？…………… 18

弟に わけてあげたい この才能 ～お父様、嘆かないで～…………… 24

父とともに越前へ…………… 30

私、結婚します！…………… 36

書くことで、つらい気持ちを癒やせるか…………… 46

2章

紫式部のスカウトマン・ 藤原道長について

エリート策士の五男坊…………… 50

カリスマ的？ ただのラッキーボーイ？…………… 55

トンデモ事件を起こした甥・伊周と隆家…………… 62

僕の娘を差上げます…………… 64

一条天皇の寵愛を得るには…………… 68

3章 紫式部の出仕生活

- ドキドキの初出仕。キャラ設定は「おっとり」で……………76
なんなの、そのあだ名！ でも、実はこつそり……………81
ついに、ついに念願が！……………86
とにかくブルーな私です……………96
五節の舞姫……………101
年末の一大事件……………110

4章 娘、賢子へのメッセージ？ ～「女房」とは～

- 母とは違って恋愛上手!?……………118
女房とはこうあるべきよ!……………122

- 環境が違うのよ！ 環境がつ!! でも……………125
今は無き、あの軍団には負けられないっ!……………130
あの有名な女房たちが、どんな人か知りたい?……………133
かく言う私は……………146
この手紙、絶対に人に見せないで!……………148

5章 敦成皇子誕生記録 ～土御門殿での生活～

- 出産までのあれこれ……………154
寝顔もステキ♡……………163
倫子様こそお使いくださいませ……………165
いよいよその時が近づいてきた……………169
ついに皇子出産!……………174
一日おきに誕生パーティー!……………178

孫にデレデレ道長……………181
一条天皇が若宮に会いに来る！ だけど私は……………185
紫式部よ、お前もか!?……………194
祝！ 若宮生誕五十日……………197
一条天皇への贈り物……………204
牛車の相乗りは誰?……………207

終章

紫式部の出仕生活

く敦成・敦良編く

そして、その後

いつの間に第二子が!?……………214
敦良親王、五十日のお祝い……………221
それぞれのその後……………226
紫式部日記関連年表……………230

コラム

中宮とは……………16
『源氏物語』のとある一家に、自分の境遇を重ね合わせた?……………29
為時はなぜ越前守になれた?……………35
学問ではなく恋や風流に生きた惟規……………48
同じくテコ入れてスカウトされた伊勢大輔……………74
橘の三位徳子が目標?……………115
『源氏物語』のあの人のモデルは小少将の君?……………152